

日本工学院専門学校	開講年度	2020年度	科目名	作品研究2	
科目基礎情報					
開設学科	グラフィックデザイン科	コース名		開設期	後期
対象年次	2年	科目区分	必修	時間数	30時間
単位数	2 単位			授業形態	講義
教科書/教材	授業前に配布、掲示する。				
担当教員情報					
担当教員	秋山 潔		実務経験の有無・職種	有 ・ 芸術家	
学習目的					
本講義では、デザインにおける既存の背景を、各自で調査し、その結果から生じたデザイン観の考察する。前提として、与えられた情報だけでなく、自ら調査と分析することにより、多方面からの理解を深め、デザインの精度を、より高めていくことを目的としている。結果、諸問題に対し、デザインを通して問題解決の提案ができるヒントをつかめる履修機会となる事が本旨である。					
到達目標					
美術・イラスト表現史からデザイン要素へのつながりを理解する。また、講義作品鑑賞による分析を試みる。また分析結果を単にリメイクするのではなく、独創的なアウトプットをする知識と技術を身につける。分析した結果をアウトプット出来るようになる。且つ、自身の作品への反映能力向上を図る。					
授業概要	作家、作品の分析を通して、思考や理念などを具体的な形として表すことが出来るようになる。各自で考察した結果を、他の受講者とディスカッションを重ねながら、表現史研究の方法を探る。各自が積極的にリサーチを行い、それぞれの理解をさらに深め、表現の質的な向上を図る。				
注意点	講義に遅刻、欠席しないこと。 レポートの誤字、脱字に注意する。 授業時数の4分の3以上出席しない者は課題提出と評価を受けることができない。				
評価方法	種別	割合	備 考		
	試験・レポート	60%	レポート課題を総合的に評価する		
	ワーク	30%	授業内容の理解度を確認するために実施する		
	平常点	10%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する		
授業計画（1回～15回）					
回	授業内容		各回の到達目標		
1回	授業オリエンテーション		レポートの書き方		
2回	テーマ①		だまし絵 レポート		
3回	テーマ②		模倣について1		
4回	テーマ②		模倣について2 レポート		
5回	テーマ③		琳派の流れ1		
6回	テーマ③		琳派の流れ2 レポート		
7回	テーマ④		余白について1 演習		
8回	テーマ⑤		芸術と狂気1		
9回	テーマ⑤		芸術と狂気2 演習		
10回	テーマ⑥		廃墟論について1		
11回	テーマ⑥		廃墟論について2 レポート		
12回	テーマ④		余白について2		
13回	テーマ⑦		イラストレーションの歴史		
14回	テーマ⑧		日本イラストレーション史1		
15回	テーマ⑧		日本イラストレーション史2		